



研究部会報告

● SCM時代の製造マネジメント ●

・第10回

日時：3月14日(金) 18:00~20:00

出席者：45名

場所：青山学院大学 総研ビル9階16会議室

テーマと講師：「在庫管理からサプライチェーン・マネジメントへ」

大野勝久(愛知工業大学)

概要：在庫管理方式として、「基点在庫方式」と「(s, S)政策」の2つを中心に、最適性の理論およびExcelによるシミュレーションの方法と結果について紹介があった。かんぱんとエシェロン在庫を加味した基点在庫方式について、エシェロン在庫を加味した場合にブルウィップ効果が抑制されるように見受けられるなどの報告もあった。

・第11回

日時：4月25日(金) 18:00~20:00

出席者：22名

場所：青山学院大学 総研ビル9階16会議室

テーマと講師：

「物流・輸配送ソフトウェアに適用されたGA最適化手法と自動倉庫からの個別配送応用へ向けた次世代LOMOS/WMS展開の現状と課題」

伊藤裕康(株富士通研究所), 藤井雅晴(株FFC)

概要：最新の自動倉庫システムの仕組みの紹介と配送計画のパッケージソフトウェアについての紹介があった。物流コストを最小にすることを主目的にしているとのこと。

● 防衛と安全 ●

・第2回

日時：4月25日(金) 17:00~18:50

出席者：28名

場所：政策研究大学院大学 本館5階講義室L

テーマと講師：

「イラク支援と地域防災の共通点—現場の経験から地域防災の効果的対処法を考える—」

太田清彦(防衛大学校)

概要：イラク支援、災害派遣を問わず、活動の根拠となる法的な枠組みを、活動を行う側、支援を受ける側双方が十分に理解することが大切である。また、災害発生時は自衛隊、警察など複数の組織が連携し救助活動を行うことになるが、各組織は提供可能な能力を相互に理解し、共有されている状況認識に従って活動すべきである。

● ゲーム理論と経済理工学 ●

・第19回

日時：5月9日(金) 17:00~18:30

出席者：43名

場所：東京工業大学 大岡山キャンパス
西9号館707号室

テーマと講師：

「Coalitional Bargaining Games with Random Proposers: Theory and Application」

岡田 章(一橋大学)

概要：提案者がランダムに選ばれる非協力提携交渉ゲームについて報告があり、定常部分ゲーム完全均衡の存在性や、全員提携が形成される均衡の特徴付けが示された。また、生産市場への応用について、プレイヤーが十分忍耐強ければ均衡が一意に存在することや、この均衡と協力ゲームの解である仁との類似性などが紹介された。

● 不確実環境下での 柔構造最適化モデリング ●

・第1回

日時：5月13日(火) 15:00~18:30

出席者：13名

場所：千葉大学 理学部1号館3階320室

テーマと講師：

(1)「The Optimal Stopping of Markov Chain and its Application to other Probability problem」

Issac Sonin (Univ North Carolina, Charlotte)

概要：Markov連鎖の最適停止問題における解法に対して、決定が継続となる状態を縮減しつつ新連鎖を構成するState Elimination Algorithmを紹介した。効率を改善するStochastic Controlへの応用例や一般化されたGittins indexとの興味深い関連を述べる。

(2)「Multiple Stopping Problem for Markov Chain with Cumulative Reward and its Application to Discrete Time American and Russian Option」

穴太克則

概要：Markov連鎖上の累積型利得を持つ複数回停止可能型最適停止問題において、1回停止の最適停止問題が「単調」のときに、m回停止可能最適停止問題も「単調」になることを示し、最適停止時刻がDoob分解による可予測増加過程により特徴づけた。これらを離散型 American Option および測度変換の下で Floating Strike をもつ Russian Option に適用した。

● 待ち行列 ●

・第206回

日時：5月17日(土) 14:00~17:00

出席者：40名

場所：東京工業大学 西8号館 (W) 809号室

テーマと講師：

(1)「Zipf型頻度分布をもつボールとピンの確率モデル

における寸法指標の極限分布」

三好直人 (東京工業大学)

概要：複数のピンのいずれかに1つのボールを Zipf 型 (べき乗則) 分布に従って入れる試行を繰り返す。ある個数のボールが入っているピンの数を寸法指標と呼ぶ。Zipf 型のべき係数が1未満として試行を無限回繰り返したときの、寸法指標の極限分布を導出する手法が紹介された。

(2)「追い越しのないジャクソンネットワークにおける滞在時間分布の代数的導出」

小沢利久 (駒澤大学)

概要：ジャクソンネットワークにおいて一つの客に注目し、その客が特定のパスを移動する際に要する時間分布を考える。直列型待ち行列と同様に、一般のジャクソンネットワークにおいても注目している客が他の客に追い越しをされない状況下では、移動に要する時間はパスに関連するノードの状態数に依存した吸収型マルコフ連鎖の吸収時間分布で表現できることが示された。

第1回理事会議題 (20-5-23)

平成19年度第7回理事会議事録の件

平成20年度通常総会議事録の件

入退会承認の件

平成20年度委員会委員・幹事委嘱の件

平成20年春季研究発表会終了および

決算報告の件

第59回シンポジウム収支決算の件

平成20年秋季研究発表会予算案の件

第60回シンポジウム予算案の件

研究発表会大綱改定の件

研究部会表彰規定の件

支部決算報告の件

平成20年度支部運営費・事業費の件

対外委員活動の件

第1回 FMES 代表者会議議事録の件

感謝状の件

会合記録

5月12日(月)	研究普及委員会	12名
5月13日(火)	機関誌編集委員会	13名
5月16日(金)	庶務幹事会	11名
5月23日(金)	理事会	18名
5月27日(火)	表彰委員会	10名

● 会員著書情報

著書名：入門オペレーションズ・リサーチ

著者名：松井泰子, 根本俊男, 宇野毅明

出版社名：東海大学出版会

出版年月：2008年3月

定価：2,940円

その他：ISBN 978-4-486-01744-8